

2019年9月期 中間決算短信〔日本基準〕（非連結）

2019年5月15日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社碧

コード番号 3039 URL <http://www.heki.co.jp>

代表者（役職名）代表取締役（氏名）奥間 弘子

問合せ先責任者（役職名）常務取締役経営企画部長（氏名）又吉 日登志 TEL 098-863-1533

中間発行者情報提出予定日 2019年6月28日 配当支払開始予定日 —

中間決算補足説明資料作成の有無：無

中間決算説明会の開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2019年9月中間期の業績（2018年10月1日～2019年3月31日）

(1) 経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年9月期中間期	501	△8.4	36	△37.6	33	△40.0	21	115.2
2018年9月期中間期	546	△4.2	57	△37.3	55	△39.9	10	△83.4

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2019年9月期中間期	37.14	—
2018年9月期中間期	17.26	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年9月期中間期	1,374	530	38.6	899.13
2018年9月期	1,376	508	37.0	861.99

（参考）自己資本 2019年9月期中間期 530百万円 2018年9月期 508百万円

2. 配当の状況

	年間配当金		
	中間期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭
2018年9月期	0.00	0.00	0.00
2019年9月期	0.00		
2019年9月期(予想)		0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2019年9月期の業績予想（2018年10月1日～2019年9月30日）

（%表示は対前年同期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,004	△1.3	19	△66.9	15	△70.2	10	170.1	17.6

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表に特有の会計処理及び簡便な会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式含む）	2019年9月期中間期	590,000株	2018年9月期	590,000株
② 期末自己株式数	2019年9月期中間期	—株	2018年9月期	—株
③ 期中平均株式数（中間期）	2019年9月期中間期	590,000株	2018年9月期中間期	590,000株

※ 中間決算短信は公認会計士または監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理及び簡便な会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 中間財務諸表	4
(1) 中間貸借対照表	4
(2) 中間損益計算書	7
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(7) 重要な後発事象	9

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当期の経営成績

当中間会計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境が改善するなどにより緩やかな回復傾向にあるものの、米国の政策運営や近隣諸国の地政学リスクの高まりなど、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

外食業界におきましても、原材料価格や物流費の上昇、人手不足に伴う人件費の上昇など経営環境は引き続き厳しい状態が続いております。

このような環境のもと、当社では、店舗運営における食品素材へのこだわり、社員教育の徹底等により会社理念でもある「お客さまに満足感をご提供する」ことに努めたものの福利厚生の実施を図るうえでの店舗休業日を導入した結果、来店客数の減少及び客単価も微減しました。

以上の結果、当中間会計期間の売上高は 501,069 千円（前年同期比 8.4%減）、営業利益は 36,155 千円（前年同期比 37.6%減）、経常利益は 33,505 千円（前年同期比 40.0%減）、中間純利益は 21,915 千円（前年同期比 115.2%増）となりました。

なお、当社はレストラン事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当中間会計期間末における流動資産は、前事業年度末と比べ 12,387 千円増加し、395,593 千円となりました。これは主に、現金及び預金の増加 7,458 千円、売掛金の増加 3,647 千円、前払費用の増加 2,513 千円、原材料及び貯蔵品の増加 2,034 千円、未収入金の減少 5,761 千円によるものであります。

(固定資産)

当中間会計期間末における固定資産は、前事業年度末と比べ 14,479 千円減少し、978,856 千円となりました。これは主に、減価償却費計上による建物の減少 13,176 千円、工具、器具及び備品の減少 1,612 千円、売却による車両運搬具の減少 1,433 千円、保険積立金の増加 6,192 千円によるものであります。

(流動負債)

当中間会計期間末における流動負債は、前事業年度末と比べ 7,094 千円増加し、165,985 千円となりました。これは主に、未払法人税等の増加 9,170 千円、未払消費税等の増加 4,518 千円、賞与引当金の減少 2,736 千円によるものであります。

(固定負債)

当中間会計期間末における固定負債は、前事業年度末と比べ 31,101 千円減少し、677,973 千円となりました。これは主に、長期借入金の減少 30,000 千円、長期リース債務の減少 962 千円によるものであります。

(純資産)

当中間会計期間末における純資産は、前事業年度末と比べ 21,915 千円増加し、530,490 千円となりました。これは、中間純利益の計上による繰越利益剰余金の増加 21,915 千円によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末と比較して 7,458 千円増加し、317,493 千円となりました。

当中間会計期間末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は40,557千円となりました。これは主に、税引前中間純利益32,990千円を計上したことのほか、減価償却費17,760千円、減損損失705千円、未払消費税等の増加額4,518千円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1,859千円となりました。これは、有形固定資産の取得による支出1,730千円、敷金の差入による支出129千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は31,238千円となりました。これは、長期借入金の返済による支出30,000千円、リース債務の返済による支出1,238千円によるものであります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理及び簡便な会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 中間財務諸表

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年9月30日)	当中間会計期間 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	310,034	317,493
預け金	25,916	27,484
売掛金	17,404	21,052
商品及び製品	1,708	1,759
原材料及び貯蔵品	11,203	13,237
前払費用	7,945	10,458
その他	8,992	4,107
流動資産合計	383,205	395,593
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	472,916	459,740
構築物(純額)	5,820	5,437
車両運搬具(純額)	3,382	1,949
工具、器具及び備品(純額)	13,877	12,264
土地	353,554	353,554
有形固定資産合計	849,552	832,945
無形固定資産		
ソフトウェア	3,733	2,461
電話加入権	28	28
無形固定資産合計	3,762	2,490
投資その他の資産		
投資有価証券	0	0
長期貸付金	1,401	437
保険積立金	26,668	32,860
長期前払費用	904	555
敷金・保証金	59,991	60,120
繰延税金資産	51,055	49,445
投資その他の資産合計	140,022	143,420
固定資産合計	993,336	978,856
資産合計	1,376,542	1,374,450

(単位:千円)

	前事業年度 (2018年9月30日)	当中間会計期間 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	21,265	21,173
一年内返済予定の長期借入金	60,000	60,000
リース債務	2,477	2,201
未払金	16,670	16,740
未払費用	33,320	31,825
未払法人税等	292	9,463
未払消費税等	5,837	10,355
賞与引当金	11,737	9,000
設備未払金	216	—
その他	7,074	5,225
流動負債合計	158,891	165,985
固定負債		
長期借入金	660,000	630,000
リース債務	1,374	412
退職給付引当金	11,571	11,272
資産除去債務	36,128	36,289
固定負債合計	709,075	677,973
負債合計	867,966	843,959

(単位:千円)

	前事業年度 (2018年9月30日)	当中間会計期間 (2019年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	55,000	55,000
資本剰余金		
資本準備金	25,000	25,000
資本剰余金合計	25,000	25,000
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	428,575	450,490
利益剰余金合計	428,575	450,490
株主資本合計	508,575	530,490
純資産合計	508,575	530,490
負債純資産合計	1,376,542	1,374,450

(2) 中間損益計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2017年10月1日 至 2018年3月31日)	当中間会計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年3月31日)
売上高	546,979	501,069
売上原価		
商品及び製品期首たな卸高	1,502	1,708
当期商品仕入高	20,198	18,640
当期製品製造原価	262,926	243,044
合計	284,627	263,392
商品及び製品期末たな卸高	1,771	1,759
商品及び製品売上原価	282,856	261,633
売上総利益	264,123	239,435
販売費及び一般管理費	206,219	203,280
営業利益	57,903	36,155
営業外収益		
受取利息	31	23
受取賃貸料	32	50
受取補助金	994	—
その他	240	918
営業外収益合計	1,298	993
営業外費用		
支払利息	2,931	2,694
支払手数料	298	282
その他	137	665
営業外費用合計	3,366	3,642
経常利益	55,835	33,505
特別利益		
固定資産売却益	45	490
特別利益合計	45	490
特別損失		
固定資産除却損	2	0
減損損失	40,216	705
役員退職金	—	300
特別損失合計	40,218	1,005
税引前中間純利益	15,661	32,990
法人税、住民税及び事業税	17,131	9,464
法人税等調整額	△11,653	1,609
法人税等合計	5,477	11,074
中間純利益	10,184	21,915

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間	当中間会計期間
	(自 2017 年 10 月 1 日 至 2018 年 3 月 31 日)	(自 2018 年 10 月 1 日 至 2019 年 3 月 31 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	15,661	32,990
減価償却費	23,844	17,760
減損損失	40,216	705
固定資産売却益	△45	△490
固定資産除却損	2	0
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	1,533	△299
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△301	△2,736
受取利息及び受取配当金	△31	△23
支払利息	2,931	2,694
売上債権の増減額 (△は増加)	△6,840	△3,647
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,204	△2,084
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,886	△91
未払費用の増減額 (△は減少)	△2,818	△1,426
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△3,597	4,518
未払金の増減額 (△は減少)	△2,215	1,612
その他	△7,064	△5,889
小計	61,957	43,590
利息及び配当金の受取額	31	23
利息の支払額	△2,968	△2,762
法人税等の支払額	△30,769	△294
営業活動によるキャッシュ・フロー	28,250	40,557
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の売却による収入	60	—
有形固定資産の取得による支出	△3,761	△1,730
敷金の差入による支出	△4,161	△129
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,863	△1,859

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2017年10月1日 至 2018年3月31日)	当中間会計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△30,000	△30,000
リース債務の返済による支出	△1,238	△1,238
長期未払金の返済による支出	△572	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△31,811	△31,238
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△11,425	7,458
現金及び現金同等物の期首残高	346,744	310,034
現金及び現金同等物の中間期末残高	335,319	317,493

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

当社は、レストラン事業の単一セグメントであるため、セグメント情報については記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。